

1 税額・税率について

意見	対応方針
<p>①10,000円未満を低価格帯として税額を引き下げるのは妥当ではない。</p> <p>②5,000円未満で区切るのが妥当とを感じるが、より丁寧に調査検討した方が良い。</p> <p>③5,000円未満を低価格帯として税額を引き下げる考えもあるが、宿泊施設同士の競争が激しい価格帯であり、競争に拍車がかかる懸念がある。</p> <p>④長期滞在者の宿泊料金は5,000円を下回る場合が多いと思われ、補助や免除などの方策を考えてはどうか。</p> <p>⑤税込減をカバーするために、1,000円の税額帯を設ける考えがあっても良い。</p> <p>⑥制度を変更する場合、どういう形が宿泊事業者にとって賛同できるものかを調査する必要がある。</p> <p>⑦制度を見直す根拠が不足しており、事業者の意見を吸い上げるなど、時間をかけて情報収集してほしい。</p>	<p>議事にて対応</p> <p>【資料2】 宿泊税制度見直し等に関する意見調査結果</p> <p>【資料3】 金沢市議会総務常任委員会での主な意見</p> <p>【資料4】 税率等の検討</p>

2 用途の周知について

意見	対応方針
<p>①他都市のように写真を多く使って分かりやすく公表してほしい。</p> <p>②宿泊者と市民のいずれにも周知が必要である。</p> <p>③幅広いWebサイトからワンクリックで制度や用途が伝わるようにしてはどうか。</p>	<p>宿泊税を活用した事業、決算額の内訳等をまとめたリーフレットを作成中であり、今年度中に公開予定</p>